

# 普及率の高い交通事故防止センサーの開発

2016年度 プロジェクトデザインⅡ  
クラス・チーム番号: EM306-4  
チーム名: 谷次郎  
メンバー: 三納功巳, 竹内建登,  
徳本直道, 西田一貴, 室園峻宏,  
安嶋彩人  
担当教員: 島谷祐司先生

## 現状把握

- 歩行者, 自転車, 車が安心して通れない(アンケートの結果から明白)
- 事故防止センサーは存在するがコストが高いため, あとから取り付ける人も少なく, 普及率が低い

## 理想の状態

普及しやすい事故防止センサーを作り, 普及させ, 事故の少ない安全安心な道路にする.

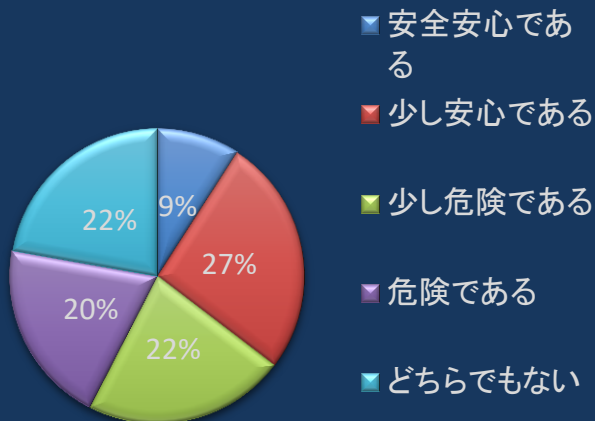


図1 県道窪野々市線について

要求1  
高性能なセンサー

ゴムの圧力センサー



図2 圧力センサー

要求2  
人に危険をすぐに知らせる

ライトによる発光



図3 ライト

要求3  
人や動物を感知できる

カメラセンサー



図4 カメラセンサー

## チームのアイデア

- 5m間隔の圧力センサーによる補助的な速度管理
- カメラを用いた道路位置の確認システム
- 危険になるとライトの光, スピーカーの音による警告

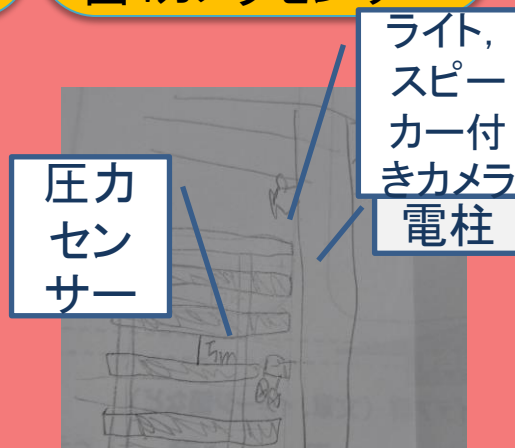


図5 チームのアイデア